

5. くらし

	タイトル	意見等
1	行政によるイノシシ箱罠について	<p>先日、大野町の害獣駆除のための箱罠の見回りをする役目をされていたベテランの猟師さん2名が亡くなる悲惨な事件がありました。イノシシ推定80kgとの遭遇による事件と推認されています。事情を間接的に聞き、早急にイノシシ箱罠の見回りを依頼する行政に対応してもらいたく、その担当が市町村であるとしても、早急に県から全ての市町村に対応の依頼をしてもらいたく、ここに連絡しました。</p> <p>亡くなった方の見回り地域は、小松島市・徳島市と聞き及んでいます。何点が設置している箱罠の場所まで行き、目視しないとイノシシ等の有無がわからない昔ながらのやり方だったと聞いています。ところが、別地域（例えば、阿南市）では、若手猟師のアイデアにより、箱罠にカメラが設置され、携帯電話から、どの箱罠に、イノシシ等の有無があり・個体の大きさ等の大事な情報が可視化されているそうです。この違いは、命の危険度を大きく左右します。徳島県全部の箱罠に、カメラの設置・スマホ等による可視化を行政の予算から早急に実施することを提案します。高齢の猟師さん達が自分達でできるアイデアではなく、使用の仕方も助けがないとできませんので、そのフォローも必須です。この実施により、人命を守る、危険予測、効率化になります。これについては、確認や思案に時間をかけず、徳島県内の担当へ県から早急に伝達をお願いしたいです。地域の安全のため、活躍してくれていた方々が怪我だけでなく、命を落とされたことが残念でなりません。</p>
2	女性の活躍を強力支援	<p>○ 後藤田正純徳島県知事は厚生労働省国務大臣が定める基準に適合している専門的知識・専門的技術を有する高度人材たる博士号の学位を有する女性、女性の医師、女性の歯科医師、女性の薬剤師、女性の獣医師、女性の辯護士、女性の不動産鑑定士、女性の公認会計士、女性の税理士、女性の中小企業診断士、女性の社会保険労務士、女性の技術士、女性の弁理士、女性の一級建築士に物心両面からの支援をしなければならない。</p> <p>○ 後藤田正純徳島県知事は21世紀職業財団関西事務所と一体となつて、事業所内託児所を増やさなければならない</p>
3	末広大橋の大規模交通規制による渋滞悪化について	<p>末広大橋の大規模工事による交通規制が始まり、迂回等による周辺道路の混雑が悪化しています。</p> <p>とくに2025年7月半ばからのさらなる規制により、夕方の南から北向きの道路は軒並み麻痺状態に陥っており、末広大橋においては降りるまでに30分～1時間、迂回に使われている高速の無料区間に向かう勝浦浜橋から津田の道路も大渋滞、また55号バイパスもかなりの距離に渡ってほぼ動かず多大なる迷惑を被っています。</p> <p>それにも関わらず、信号の長さは以前と同じままのように見受けられ、渋滞緩和への取り組みが感じられません。工事は年単位で続き、このままの状態では住民の不満、怒りは募るばかりと考えます。</p> <p>赤信号ギリギリでの無理な通過や、空いている車線からの無理な割り込みなど、事故になりそうな危険な瞬間も多数目撃しており、また緊急車両の通行にもかなりの影響があるのではないかと考えます。</p> <p>どのようにお考えか、また早急の対応をお願いしたいです。</p>
4	動物愛護について	<p>徳島愛護センターの取り組みの中で、譲渡動物だけでなく、センターに収容されている動物も一般にも譲渡できるようにしてほしい。特に猫は譲渡動物は少ないのに たくさんの収容動物がいますが、一般には譲渡されません。犬の譲渡は県外にも力を入れていてとても素晴らしい事だと思います。</p>